

(2) 施設開放事業

スポーツ活動への機会づくりと施設利用者の増加を目的として、利用頻度の少ない施設・時間帯を有効活用し、多くの市民にスポーツ環境の提供を行うことを目的に5事業を実施した。

○体力測定DAY（無料）

内 容：文部科学省 新体力テスト 測定・評価
日 時：平成28年5月13日（金） 14：00～16：00
会 場：高知市総合運動場体育館
対 象：60歳～74歳
参加者：6（男性0名・女性6名）

○ 放課後サッカー体験教室（無料）

内 容：楽しくサッカーを体験（ドリブル・パス・リフティング・ゲームなど）
日 時：平成28年6月15日（水）～7月13日（水）
毎週水曜日の4回 17：30～18：30
会 場：高知市土佐山運動広場
参加者：5名（男性5名・女性0名）

○ 放課後サッカー体験教室（無料）

内 容：楽しくサッカーを体験（ドリブル・パス・リフティング・ゲームなど）
日 時：平成28年9月1日（木）～9月13日（火）
毎週火・木曜日の4回 17：15～18：15
会 場：高知市針木運動公園 グラウンド
参加者：2名（男性2名・女性0名）

○ 放課後スポーツ体験教室（無料）

内 容：スポーツ鬼ごっこ中心に身体のバランス感覚やチームワークを身につける。
日 時：平成28年11月1日（火）～11月29日（火）
毎週火曜日の4回 17：30～18：30
会 場：城ノ平運動公園 多目的広場
参加者：13名（男性9名・女性4名）

○体力測定DAY（無料）

内 容：文部科学省 新体力テスト 測定・評価
日 時：平成29年3月7日（火） 14：00～16：00
会 場：高知市東部総合運動場くろしおアリーナ
対 象：41歳～70歳
参加者：14名（男性4名・女性10名） 41歳～70歳

(3) トレーニング室利用講習の実施

① 月5回の初心者講習

高知市総合体育館では、月5回（第2・第4水曜日：4回と第2日曜日：1回）実施し、年間50回の講習を行った。（受講生1,005名・1回平均20.1名）

高知市東部総合運動場（くろしおアリーナ）では、月5回（第1・第3木曜日：4回と第4日曜日：1回）実施し、60回の講習を行った。（受講生は981名・1回平均16.3名）※講習日が祝日や事業の関係で、変更となった月もあった。

その他に、高知市教育委員会スポーツ振興課主催の高知市スポーツ推進指導員養成教室で、「トレーニング概論Ⅰ・Ⅱ」（トレーニング理論・実技）を受講された方7名に利用者登録証の発行を行った。

② 利用者指導講習

利用者からの質問やトレーニング上の疑問点などに、指導員が適時説明して指導を行った。また、定期的に巡回を行い、器具・機器の状態を把握することによって、安全性にも気を配った。

(4) 救命講習の実施

施設利用者を対象に、人命救助と怪我などの対処法を学んでもらい、利用者自らが万一の事故に迅速な対応ができることを目的とした救命講習を実施した。

日時：平成28年7月28日（木）・29日（金） 13:30～16:30

会場：総合体育館 第2・3・4会議室

参加者：28名（男性16名・女性12名）

日時：平成28年7月27日（水）・9月21日（水） 14:00～17:00

会場：東部総合運動場 くろしおアリーナ 大会運営室

参加者：46名（男性37名・女性9名）

(5) 大学生の現場実習の受け入れ

平成28年8月23日から9月9日までの期間の中で2週間、高知大の3年生2名を「現場スポーツ実習」で受け入れ、また、8月29日から9月9日までの2週間、高知工科大の3年生1名を「インターンシップ実習」で受け入れました。初日にそれぞれオリエンテーションを実施し、施設や仕事の概要を説明し、スポーツ教室・スポーツイベントのサポートや窓口対応・グラウンド整備など現場での仕事を総合運動場と東部総合運動場の各施設で体験してもらった。

(6) 高知東高等学校 職場訪問の受け入れと職業別講座への指導員派遣

平成28年8月27日に総学科の2年生4名を受け入れ、スポーツ教室の指導補助の体験をしてもらった。また、平成29年2月7日に、総合学科1年生の履修科目「産業社会と人間」の中で、職業別講座「スポーツインストラクター」講座への派遣依頼があり、19名（男性13名、女性6名）に講話と実技指導でレクリエーションスポーツを体験してもらった。

3. スポーツ振興に関する啓発普及事業（定款第4条第3号）

(1) クラブ支援事業の取り組み

教室終了後に継続活動を促して発足したクラブへの支援を行った。定期的には足を運べなかったが、全体では27回（市営13回・東部14回）、実技指導を中心にサポートを行った。また、クラブの活性化と各クラブ間の交流を目的にクラブ支援事業として、スポンジテニス・ラージボール卓球の2種目の交流大会を開催して、さらなるスポーツの継続活動を促進させる働き掛けなども行った。

今後についても、教室終了後にクラブ発足の働き掛けを行い、クラブが自主運営できるまでのサポートやクラブのマネリ化を防ぐための交流事業を計画し、生涯スポーツへのきっかけと継続していくための助言を行っていく。

※教室終了後に発足したクラブ数は、平成28年度に新たに発足した1クラブを加え平成29年3月末現在で計8種目（スポンジテニス・硬式テニス・ソフトテニス・硬式卓球・ラージボール卓球・ピラティス・バドミントン・ランニング）25クラブとなっている。

(2) 広報活動

ア 事業団ホームページの運用

（公財）高知市スポーツ振興事業団ウェブサイトの平成28年度（平成28年4月1日～平成29年3月31日まで）の実績は以下のとおりである。

延べ訪問者数105,400人、延べ訪問数159,521回、延べ閲覧ページ543,950ページ、延べアクセス件数8,342,789件、延べアクセスデータ量228.72GBであった。また、最もアクセスの多かったページはウェブサイトトップページでアクセス数は34,688アクセスであった。

平成28年度 事業団ウェブサイト実績

項目		平成28年度	平成27年度	単位	前年比
期間		平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで	平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで		
訪問者数	延べ	105,400	91,149	人	115.63%
	1日平均	288	249	人	115.66%
訪問数	延べ	159,521	143,478	回	111.18%
	1日平均	437	392	回	111.48%
閲覧ページ数	延べ	543,950	533,884	ページ	101.89%
	1日平均	1,490	1,458	ページ	102.19%
アクセス件数	延べ	8,342,789	7,731,361	件	107.91%
	1日平均	22,856	21,123	件	108.20%
アクセスデータ量	延べ	228.72	218.61	GB	104.62%
	1日平均	0.62	0.59	GB	105.08%

最もアクセスの多かったページ	ウェブサイトトップページ	ウェブサイトトップページ		
	34,688 アクセス	36,195 アクセス		

(3) スポーツ安全保険への加入促進

高知市総合運動場及び高知市東部総合運動場の受付において、スポーツ安全保険への加入促進のポスターを掲示し、利用者に周知するとともに、申込書の配布を常時行えるようにしている。今年度は、総合運動場53部・東部総合運動場50部の配布を行った。また、事業団ホームページにて公益財団法人スポーツ安全保険協会の広告を掲載し、更なる加入促進を図る普及広報活動を行った。

(4) スポーツ用具の貸出し

スポーツ用具の貸出しを競技団体・地区体育会や町内会等に行った。今年度は、総合運動場117件・東部総合運動場8件の貸出しを行った。

また、事業団主催のスポーツ教室卒業生が継続活動するまでの一定期間、ラケットやボール等の貸出しを行い、継続活動を促した。

(5) 指導職員の派遣

高知市教育委員会スポーツ振興課より、高知市スポーツ推進指導員養成教室の「トレーニング概論Ⅰ・Ⅱ」（トレーニング理論・実技）・高知市スポーツ推進指導員全体研修の講師依頼を受け派遣した。また、高知市立介良市民会館よりデイサービス事業として3回の講師依頼を受けて、高齢者を対象にレクリエーションゲームや軽スポーツの指導も行った。高知市立旭小学校放課後児童クラブ保護者会より依頼を受け、参加者38名を対象とした親子行事「運動レク」で、スポーツ鬼ごっこなどのレクリエーションスポーツの指導を行った。

(6) 高知市スポーツ推進指導員 指導者育成事業

「ささえる」スポーツを充実させるために、スポーツ指導者の活躍する場及び機会の拡大を図るとともに、高知市スポーツ推進指導員の資質向上を目的に研修を行った。

平成28年度は6月・7月・8月・9月・11月・2月に、水泳部の研修6回と4月に鏡地区スポーツ推進指導員の「ラージボール卓球教室」の研修を行った。

今後も希望する各専門部や地区体育会からの要望があれば協力をしていきたい。

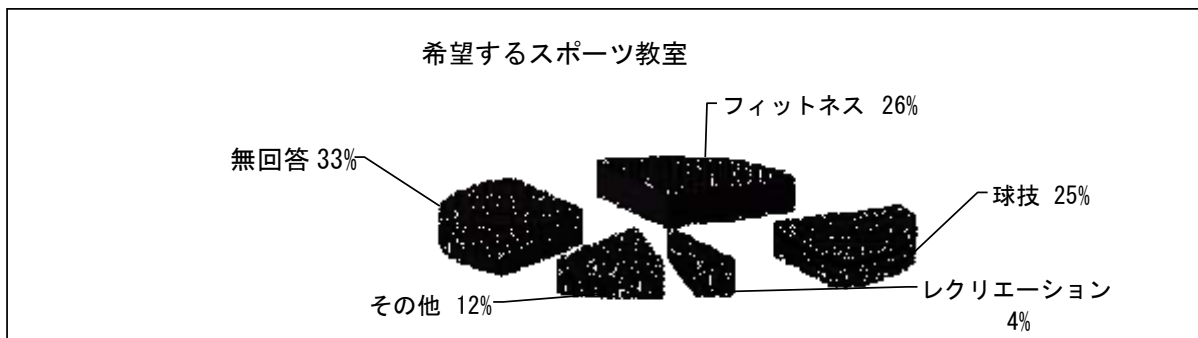
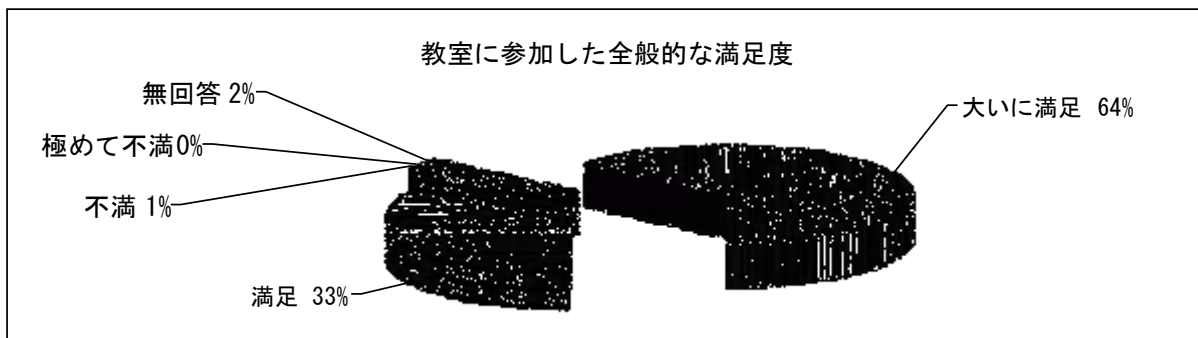
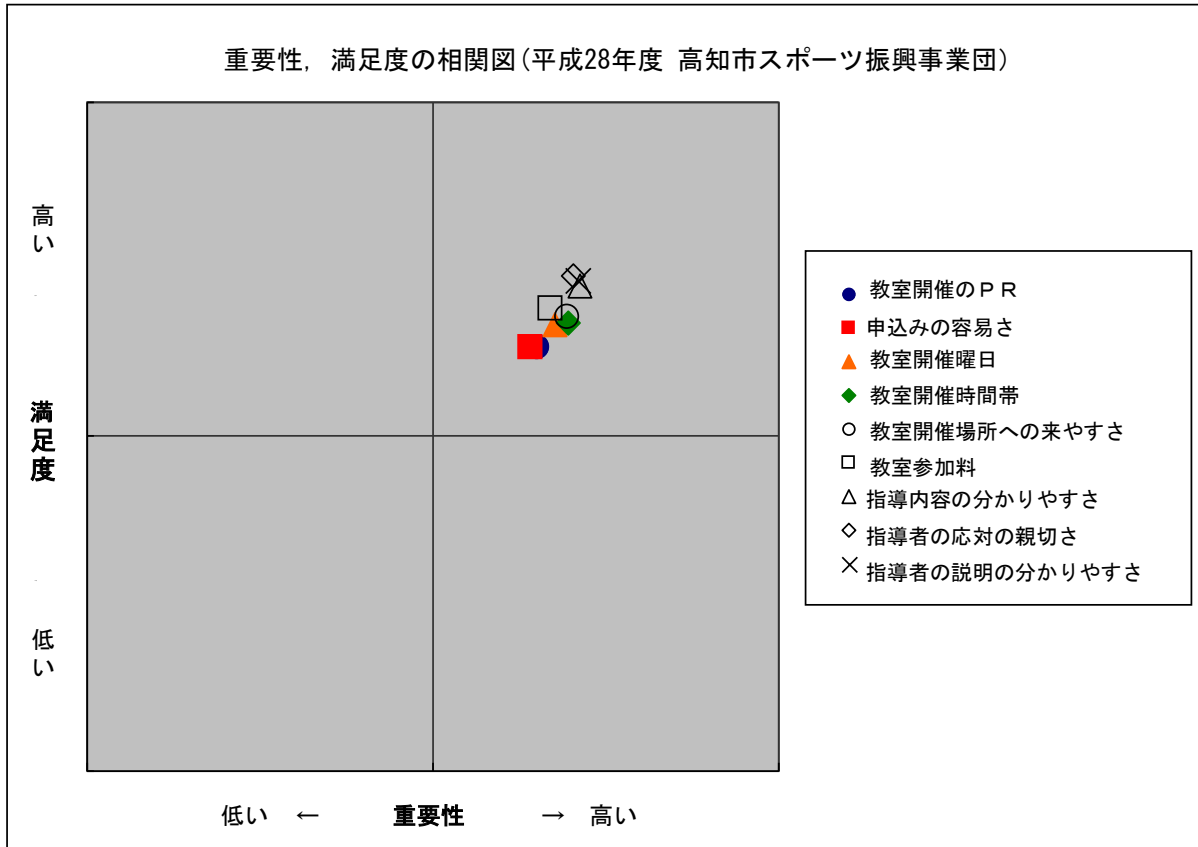
(7) スポーツ振興事業への取り組み

スポーツ教室終了後に事業の評価・市民ニーズの把握をし、事業の見直しや新規事業への参考資料とするため、各教室の終了後に参加者アンケート調査を行った。

【アンケート結果を散布図に表示】

※平成28年度 スポーツ教室 集計（49教室871名）

◇回収アンケート（596名分） 回収率（79.2%） 753名に配布



【考 察】

このアンケート集計は、あくまで全 8 回最後まで参加した方を対象とした結果であり、途中で参加を辞退した方が全参加者 871 名中 106 名（約 12.2%）いた。その内訳は、親子・兄弟等の為（38 名）・仕事の都合（9 名）・怪我や体調不良（13 名）・連絡もなく来なくなってしまった（25 名）であった。

また、辞退はしていないが、6・7・8 回目または体験教室（3・4 回目）のいずれかに欠席をしたため、タイミングが合わずアンケートを渡せなかった方も（21 名）がいた。

一方、アンケートを回収できた方（596 名）の満足度は、「大いに満足」64%・「満足」33%と参加者のほとんどの方に満足していただいた。また、重要性も参加者のほとんどの方が「極めて大切」または「大切」と感じているので、このまま満足度を低下しないように取り組んでいきたい。

特に「指導者の対応の親切さ」・「指導者の説明の分かりやすさ」・「指導内容のわかりやすさ」の 3 項目が非常に高い満足度であり、今後も指導の質をさらに向上していけるように取り組んでいきたい。

今後は、「教室開催の PR」・「申込みの容易さ」については SNS による教室情報の発信や事業団ホームページからのネット申し込みなど、利用者の利便性の向上を図っていききたい。